

中等教育研究開発室年報 第35号 (2022年3月31日発行) 別冊電子版
2021年度 授業実践事例

英語科 中学校第2学年

レポートイング (対話を通じたリテリング活動)

Unit 4 Tour in New York City

Here We Go! English Course 2 (光村図書)

授業者 瀬戸口 茂久

(校内研究授業)

広島大学附属中・高等学校

中学校 外国語科（英語） 学習指導案

指導者 瀬戸口 茂久

| | |
|------|---|
| 日時 | 令和3年7月7日（水） 第4限 |
| 場所 | 2年C組 HR 教室 |
| 学年・組 | 2年C組 42人（男子22人 女子20人） |
| 単元 | Unit 4 Tour in New York City <i>Here We Go! English Course</i> (Mitsumura Toshio) |
| 目標 | 1. 新出文法項目の形式・意味を正しく理解し、基本的な英文を産出することができる。「知識・技能」 2. ガイドブックの内容を読み取ることができる。「知識・技能」 3. 他者に、施設やそこでできることなどを述べながらその場所について紹介することができる。「思考力・判断力・表現力」 |

指導計画（全6時間）

- 第1・2時 Part 1～3 (1), (2)
- 第3時 Goal (1)
- 第4時 Goal (2)
- 第5時 Part 2～3（表現の定着） ← 本時
- 第6時 Part 1・Goal（表現の定着）

授業について

授業構成は、単元あるいは複数単元というやや長い期間で複数の目標を同時並行で達成していく「オムニバス型」である。毎回の授業冒頭にペアでの協同的なリスニング・スピーキング活動を帯活動として設定し、それらの技能を継続的に伸ばさせることを目指している。また、継続的な活動により、「読む・聞く活動」と「話す活動」が深く結びついている（我々は、読んだり聞いたりしたことを話している）ことを意識させる役割も担っている。

本時は Reporting 活動（母と息子の対話という設定）を通して、Part 2・3の本文にある表現の定着を目指す。この活動は本単元の目標の1つである「他者に施設やそこでできることなどを述べながらその場所について紹介する」と一致する。また、モノローグを充実させることで、ダイアログ（「話すこと[やりとり]」）の質を上げることも期待している。

ターゲットとする学習事項は過去形の定着（自然に、正しく過去形を使っているか）とする。本課のターゲットとなる文法項目はまだ適切に使える段階ではないので、意識的に活動の中で使用させることは求めない（※ 発話内に自然に出てくる場合にのみ取り上げることとする）。

題目 レポート（対話を通したリテリング活動）

本時の目標

1. 単元で学習した語句・表現を正確に発音できる。「知識・技能」
2. 単元で学習した表現が（ある程度）口をついて出てくる。「知識・技能」
3. 既習学習事項と本文に出てくる表現を組み合わせ、与えられた場面の中で正しく解釈し、出来事や自分の考え等を適切に表現することができる。「思考・判断・表現」
4. 口頭で産出できなかった表現を、辞書や他者の援助を仰ぎながらさらに高めていこうとする姿勢を身に付ける。「学びに向かう力、人間性等」

本時の評価規準（観点／方法）

1. 学習した語句や表現を正確に発音できる（知識・技能／パフォーマンステスト（後日））
2. 学習した語句や表現が定着している（知識・技能／ペーパーテスト（後日））
3. 既習学習事項と本文に出てくる表現を組み合わせ、与えられた場面を正しく解釈し、出来事や自分の考え等を適切に表現することができる。（思考・判断・表現／観察およびパフォーマンステスト（後日））
4. 自ら産出できなかった表現を、辞書や他者の援助を仰ぎながらさらに高めていこうとする姿勢を身に付ける。（主体的に学習に取り組む態度／ワークシート）

本時の学習指導過程

| 学習内容 | 学習活動 | 指導上の留意点 |
|---|---|--|
| 中学生の基礎英語2(L-68) リスニング・スピーキング 繰り返す・慣れる | 英語表現の Input（個人活動） Input（ペア活動） Output（ペア活動） | <ul style="list-style-type: none"> ● 英語らしい発音を意識させる ● 必要な語句をインプットしていることを意識させる ● 生徒自身の言葉で話させる ● ペアでの対話を意識させる |
| Unit 4 (Part 2,3) 語句や表現のインプット (音読を通したインプット) 慣れる | <ol style="list-style-type: none"> 1) Repeating 2) 個人練習（穴あきシート） 3) ペア練習（穴あきシート） | <ul style="list-style-type: none"> ● 正しい発音を意識させる ● 対話には、理解の段階を超えて、英語がすらすら出てくるまで何度も繰り返すことが大切であると意識させる |
| アウトプット(口頭再生) 見通す・感情移入する 失敗する・話し合う 比較する 加える まとめる・追求する | Output 活動 (fluency) <ol style="list-style-type: none"> 1) Thinking Time (1 分間) 2) ペア活動 1（役割をきめて） 3) ペア 1 で改善策を話し合う 4) ペア活動 2（相手をかえる・異なる役割を演じる） 5) 発表 1（教員と生徒） *与えられた場面設定で 6) 発表 2（教員と生徒） *その場で、新しく情報を加えた場面設定で 7) 振り返り | <ul style="list-style-type: none"> ● 話の展開を考慮して自分の言葉で話すように意識させる ● ペアでの自然な英語でのやりとりを意識させる ● 今後の展望を意識させる |
| アウトプット(筆記再生) 比較する・加える まとめる | Output 活動 (accuracy) <ol style="list-style-type: none"> 1) 個人で記入 2) ペアまたはグループで比較 3) 全体でシェア | <ul style="list-style-type: none"> ● 口頭ではうまく表現できなかった箇所を、語彙の選択・文法的側面を意識させ、正確な英語表現につなげさせる。 ● 他の生徒と比較することで、表現の幅を広げていくように意識させる |
| 備考： ストップウォッチ・タブレット端末・プロジェクター | | |

資料 1

Lesson 68

Q&A(A) — 2)と 4)はパートナーからの質問です。

- 1) Where are they?
- 2) 相手の質問をよく聞いて答えよう。(+ 1 文あると Good!)
- 3) Why does Tiffany know a lot about the island?
- 4) 相手の質問をよく聞き、答えに必ず 1 文足すこと。
良いタイミングで、How about you?と相手に同じ質問を投げかける。

Lesson 68

Q&A(B) — 1)と 3)はパートナーからの質問です。

- 1) 相手の質問をよく聞いて答えよう。(+ 1 文あると Good!)
- 2) What will they do first on the island?
- 3) 相手の質問をよく聞いて答えよう。(+ 1 文あると Good!)
- 4) Which amusement park do you want to go, Tokyo Disney Land or Universal Studio Japan?
— *答えだけなら
<What do you want to ride there?>
*どちらも興味なさそうな場合は
<What do you want to do during the summer vacation?>

| | |
|--|---|
| <p>Part 1</p> <p>Tina: What do () () () in New York?</p> <p>Kota: I () to see the () () (). I also () to see a () and () () Central Park.</p> <p>Tina: OK, let's () a ().</p> <p>Tina: Here's the () () (). It's () Liberty ().</p> <p>Kota: How do we () ()? Is () a ferry () the island?</p> <p>Tina: Yes, () (). It () () Battery Park.</p> <p>Kota: That () ()!</p> <p>Tina: Let's () () the () next.</p> <p>Kota: () are a lot of () () Broadway. I () () () <i>Aladdin!</i></p> | <p>Part 1</p> <p>Tina: ニューヨークでは何を見たい？</p> <p>Kota: 自由の女神を見たい。 ミュージカルも見たいし、セントラル・パークにも行きたいな。</p> <p>Tina: よし、計画を立てよう。</p> <p>Tina: ここが自由の女神。 リバティ島にあるよ。</p> <p>Kota: どうやって行くの？ 島へのフェリーがあるの？</p> <p>Tina: うん、あるよ。 バッテリー・パークから出るよ。</p> <p>Kota: よさそうだね！</p> <p>Tina: 次は劇場をチェックしてみよう。</p> <p>Kota: ブロードウェイにはたくさんの劇場があるね。ぼくは「アラジン」が見たい！</p> |
| <p>Part 2</p> <p>Kota: ()! It's the () () ()!</p> <p>Tina: It's 93 () () and 225 tons () ().</p> <p>Kota: What is she () () her () ()?</p> <p>Grandpa: She's () a (). () the (), the () () ships () ().</p> <p>Kota: () interesting! Tina, () () the ().</p> <p>Tina: This () () the () of the ().</p> | <p>Part 2</p> <p>Kota: 見て！自由の女神だ！</p> <p>Tina: 高さ 93 メートル、重さ 225 トンよ。</p> <p>Kota: 右手には何を持っているの？</p> <p>Grandpa: たいまつを持っているんだ。 昔、そのたいまつが、夜に船を誘導したんだよ。</p> <p>Kota: なんておもしろいんだ！ ティナ、パンフレットを見せて。</p> <p>Tina: これが像の歴史を教えてくれるよ。</p> |
| <p>Part 3</p> <p>After the ():</p> <p>Tina: That was a () ()!</p> <p>Kota: The English was (), but I () ().</p> <p>Tina: Good. () buy Eri this (). () () it.</p> <p>Kota: ().</p> <p>Kota: New York is (). () () so many () () () do here.</p> <p>Grandpa: Yes. () you (), you can () back (). () always () here.</p> <p>Tina: Now you () a () () ().</p> <p>Kota: Thank you. I'll () ().</p> <p>Tina: Let's () () () eat.</p> | <p>Part 3</p> <p>ミュージカルのあとで：</p> <p>Tina: すばらしい公演だったね！</p> <p>Kota: 英語は難しかったけど、楽しめたよ。</p> <p>Tina: よかった。エリにこのパンフレットを買おう。 きっと気に入るよ。</p> <p>Kota: もちろん。</p> <p>Kota: ニューヨークってすばらしいね。 ここにはおもしろいことがたくさんある。</p> <p>Grandpa: そうだね。 君が望むなら、いつでも戻ってきていいんだよ。 いつも歓迎するよ。</p> <p>Tina: 今や泊まる場所があるね。</p> <p>Kota: ありがとう。また来ます。</p> <p>Tina: 何か食べるものを買おう。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>Central Park Central Park is a () () () the () of New York (). () very big and very ()! () () so many () () () there. () () all, it is a () () () enjoy (). All () () are beautiful in Central Park. () the () is nice, you can () a bicycle and () (). (), you can play () () () (), () (), tennis, basketball, and volleyball. In winter, () is an () (). Central Park is () () art and music (), too. The Metropolitan () () is a large () (). () () () music, you can see () () at the () (). () () a () () at Strawberry Fields. There are () () (), () () a zoo, a castle, and horse () (). () you () Central Park, you () () a great time!</p> <p>① The () () of Art Sun - () 10 a.m. - 5:30 p.m. () - Sat 10 a.m. - 9 p.m.</p> <p>② () Fields</p> <p>③ Central Park () () 10 a.m. - 5 p.m. () 10 a.m. - 5:30 p.m.</p> | <p>セントラルパーク セントラルパークはニューヨークシティの中心にある緑のオアシスです。 とても大きくて、とても人気があります！ セントラルパークではとても多くのことをすることができます。 まず、セントラルパークは自然を楽しむためのすばらしい場所です。 セントラルパークの四季はどれも美しいです。 天気の良いときは、自転車を借りてパーク内を回ることができます。 また、テニスやバスケットボール、バレーボールなど、さまざまなスポーツをすることができます。 冬にはアイススケートリンクがあります。 セントラルパークは、芸術や音楽好きにとっても最高の場所です。 メトロポリタン美術館は大きな美術館です。 音楽が好きなら、野外劇場で無料コンサートを見ることもできます。 ストロベリー・フィールドには有名なモザイク画があります。 ほかに、動物園やお城、馬車など、多くの見どころがあります。 セントラルパークを訪れたら、すばらしい時間を過ごせるでしょう！</p> <p>①メトロポリタン美術館 日 - 木 午前 10 時 - 午後 5 時 30 分 金 - 土 午前 10 時 - 午後 9 時</p> <p>②ストロベリー・フィールド</p> <p>③セントラルパーク動物園 平日 午前 10 時 - 午後 5 時 週末 午前 10 時 - 午後 5 時 30 分</p> |
|--|--|

資料 3

Unit 4 (発展 2)

◎ Reporting ~ 他人に用件を伝える

【手順】 Unit 4 (Part 2 & 3)

- Input (語句・表現を覚えるつもりで)
 - 1) Repeating --- 発音を確認しよう
 - 2) Blank Reading (Part2 & 3 をまとめて) *表現を覚えるつもりで!
 - a. Individual work --- 個人で
 - b. Pair work --- ペアで
 - 3) Shadowing --- あとにつけながら正確に 📄活動前にはプリントを裏返す

- Reporting (Kota/Mother の立場で出来事や気持ちを伝えよう)
 - ① Thinking Time --- 空欄の内容を考える! (用件を伝えることに集中!)
 - ② ペアワーク
 - a. Winner: Mother/ Losers: Kota (70 秒)
 - b. Losers: Mother/ Winners: Kota (60 秒)
 - ③ Demonstration (with teacher/ between friends)
 - ④ 振り返り : a. 内容面 (話の展開・英語らしい対話としての工夫など)
b. 文法・語法面 (単語の選択, 言葉の使い方など)

Kota is talking with his mother. New York: 6 p.m. Japan: 7 a.m.

Mother: How was your day, Kota?

Kota: It was great. I went to Liberty Island today.

Mother: Liberty Island? I want to go there someday. Can you tell me more about it?

Kota: OK. _____

※ この間, Mother は適宜相づちや質問をしてもかまわない。

また, Kota からできるだけ情報を引き出すスタンスで。

Mother: A musical? In English? _____?

Kota: _____

Mother: I'm glad to hear that. Oh, it's time to go to work. Talk to you later. Bye.

Kota: Bye.

Unit 4 (発展2) ～筆記で確認!

中2 _____ No. _____ Name: _____

Kota is talking with his mother. New York: 6 p.m. Japan: 7 a.m.

| |
|---|
| Mother: How was your day, Kota? |
| Kota: It was great. I went to Liberty Island today. |
| Mother: Liberty Island? I want to go there someday. Can you tell me more about it? |
| Kota: Sure. _____ |
| _____ |
| _____ |
| _____ |
| _____ |
| Mother: A musical? In English? _____? |
| Kota: _____. |
| Mother: I'm glad to hear that. Oh, it's time to go to work. Talk to you later. Bye. |
| Kota: Bye. |

振り返り

どうしたら自然な英語らしい対話になるか、内容や表現、インプット作業も含め振り返りながら記入。

※ 辞書を活用したり、パートナーやほかの人の使っていた表現なども積極的取り入れたりすること!

◎ つぎの英文の誤りを指摘しなさい。

Mother: How was your day, Kota?

Kota: It was great. I went to Liberty Island today.

Mother: Liberty Island? I want to go there someday. Can you tell me more about it?

Kota: Sure. I saw statue of liberty in the island. It was huge. <How big?> The leaflet says it is 93 meters tall and 225 tons in weight. <Wow!> The statue has torch in her right hand. Do you know that? <Yes, but why?> In the past, they used it as a lighthouse. Torch guided a ship at night. <How interesting!> After that, we went to Broadway to see the musical, Aladdin!

Mother: A musical? In English? Could you understand the story?

Kota: Yes, little. English is difficult but the performance is great. I really enjoyed.

Mother: I'm glad to hear that. Oh, it's time to go to work. Talk to you later. Bye.

Kota: Bye.

気づき

対話例

Mother: How was your day, Kota?

Kota: It was great. I went to Liberty Island today.

Mother: Liberty Island? I want to go there someday. Can you tell me more about it?

Kota: Sure. I saw the Statue of Liberty on the island. It was huge. <How big?> The leaflet says it is 93 meters tall and 225 tons in weight. <Wow!> The statue has a torch in her right hand. Do you know that? <Yes, but why?> In the past, they used it as a lighthouse. The torch guided ships at night. <How interesting!> And after that, we went to Broadway to see a musical, Aladdin!

Mother: A musical? In English? Did you understand the story?

Kota: Yes, a little. The English was difficult but the performance was great. I really enjoyed it

Mother: I'm glad to hear that. Oh, it's time to go to work. Talk to you later. Bye.

Kota: Bye.

実践上の留意点

◎ 帯活動

帯活動は極力パターン化する。インプットの手順は以下の手順

- 1) Listening (ストーリーの概略理解につとめる)
- 2) Repeating (きちんと発音できるようにゆっくり・丁寧に)
- 3) Translation (個人活動：日本語をみて英語になおす) - 1 分間
 - キーワードの音と意味を一致させ、少しでも覚えさせることができれば「よし」とする。
- 4) Translation (ペア活動：日本語から英語へなおす) - 1 分間
 - 「じゃんけん」をする。「勝ち」が日本語を提示、「負け」が英語へなおす

※ ここからテキストを閉じて活動

- 5) Shadowing (音声と意味の一致、英語表現の確認など個人により目標が異なってよい)
- 6) Q&A *資料1 参照
 - 相手にカードを見せずに、伝えるように指示。聞き手もよく耳を傾ける
 - 聞き取れない時は Clarification Request や Confirmation Check を用いて確認 (継続的指導)

◎ 語句や表現のインプット *資料2 参照

インプットできれば終わりではなく、かならずアウトプット活動があるということを意識させる。

◎ アウトプット (口頭再生) *資料3 参照

- 1) ペア活動：今回はそれぞれの役割 (母と息子役) を1度ずつしか行っていない。必要があれば複数回行う。もしくは、複数の Unit で継続して同じような活動を行い、話し手役と聞き手役を両方体験させることが望ましい。
- 2) 発表：はじめのうちは発表1 (与えられた場面) のみを2~3人に当てて行ってゆく。慣れるにしたがって発表2 (その場で初めて聞く情報を盛り込んだ発展的な場面) につなげる。また、それぞれの発表での生徒の選択にも注意。今回は発表1ではどちらかという低学力だが、一生懸命活動に取り組んでいた生徒を選んだ。また、発表2では比較的学力が高い生徒を選んだ。

◎ アウトプット (筆記再生) *資料3 参照

毎回行くと時間的な余裕がなくなる。目安として Unit 3つ進むごとに1回行うとよい。

